

令和4年第2回定例会 教育厚生委員会 報告（要点筆記）

議案第39号 四国中央市基金条例の一部を改正する条例について

質 疑

○委 員

今回、5,000万円の基金積立がされているが、1回当たりどのぐらいの費用がかかるのか。

また、ふるさと納税で、書道パフォーマンス甲子園に特化したようなものはあるのか。

○理事者

書道パフォーマンス甲子園の費用であるが、大体1,500万円前後となっている。

また、ふるさと納税では、今年度から書道パフォーマンス用紙を155センチメートル掛ける50メートルを1本当たり2万円で設定している。現在の実績は、20本の申込みがあったと聞いている。

○委 員

先日のライブ配信での本選出場校の発表はすごくよかったと思う。

基金の使い道として、これまでの延長線上のような使い方もあると思うが、新しくチャレンジする取組はあるのか。

○理事者

基金の使い道として、大会を永続的に発展させるための財源の安定確保が第一にある。その他として、これは案であるが、全国的な年代別の日本大会、小人数の大会、世界的な大会にも持っていければと考えている。

また、会場では大型スクリーンの設置などもしたいと思っており、今後、案として示したいと思う。

○委 員

この基金に予算が5,000万円ついているが、金額が大きいと思う。ほかにどういった用途で、ここまで貯め込む必要があるのか。また、どういった予算の使い方を考えているのか。

○理事者

1年間の支出するお金としては、市からは1,000万円弱であるため、5回分として5,000万円というような数字が出てきた。あと、使い道としては先ほど申した全国的な大会や映像づくりなど、また、財源の安定的な確保というようなことで考えている。

○委 員

来年度から突然この大会ができないようなことがないように積み立てるという考えでよいのか。

○理事者

新居浜市で開催していた笑顔甲子園が、財源不足のために今年から取りやめとなっている。そういうことがないようにするために、積立基金を活用したい。

○委 員

今回、予選を川之江高校、三島高校ともに通過しているが、何かあったのか。

○理事者

2校同時に選出というようなことだと思うが、適正な審査の上で、選出している。

○委員

出場校の高校生、保護者が泊まる場所の手配はされているのか。

○理事者

宿泊場所の手配については、市内の一部は書道パフォーマンス甲子園振興室で管理している。

議案第40号 四国中央市老人つどいの家条例の一部を改正する条例について

質 疑

○委員

山田井老人つどいの家と妻鳥老人つどいの家が、現在役割を果たしていないということだが、どういった意味で役割を果たしていないのか。今はどのように、その2つの施設を使っているのか。

○理事者

まず、山田井老人つどいの家であるが、平成の初め頃から青年団結成に伴い、山田井地域の清掃や行事、太鼓台運行など、コミュニティー活動の拠点が必要となり、また、太鼓台運行に必要な物品の保管場所として、老人クラブ、地元自治会などとの協議により利用している。

妻鳥老人つどいの家に隣接する集会所は、老人つどいの家と比較して部屋が広く、空調などが設置されていることから、平成15年頃より、老人クラブをはじめ、高齢者の活動に係る利用を始めたと聞いている。それに伴い老人つどいの家は、自治会、愛護班、自主防災会などの活動物品を置くために利用されている。

○委員

教養とレクリエーションを目的とした施設として、地域の住民のために何か行政としてできることはなかったのか。

○理事者

老人つどいの家については、地域の高齢者のレクリエーション並びに教養の場を目的として設置され、施設利用されている。ただ現在、定年後も働く方が増えたこと、また、高齢者の活動や生活スタイルが、多様化して様々な施設において、高齢者の活動の場が広がっている。そういったことに伴い、老人クラブ会員の減少が続き、活動が縮小する中で、中期的には、周辺のコミュニティー施設等に集約して、幅広い層との交流を図りながら、高齢者の外出またはコミュニティー活性化の一助になればと考えている。

議案第 41 号 四国中央市国民健康保険条例及び四国中央市介護保険条例の一部を改正する条例について [所管分]

質 疑

○委員

昨年の6月議会ของときも同様の議案が出ており、今回に関しても1年間の延期と考えてよいのか。

○理事者

減免の内容は、昨年度と同じである。

議案第44号 令和4年度四国中央市一般会計補正予算（第2号）〔所管分〕

質 疑

○委 員

老人福祉施設整備事業について、この施設はどこに造られるのか。

○理事者

施設は、分類で言うと看護小規模多機能型居宅介護事業所である。

川之江町の井地山に整備するものである。それから施設整備のほか2か所、簡易陰圧装置設置の備品費用も含まれている。

○委 員

この施設の定員と宿泊定員は、何名か。また、法人名など、計画を具体的に教えてほしい。

○理事者

設置する法人は、一般社団法人在宅看護センター四国である。

定員については、登録定員が29人、うち宿泊定員は9人である。整備予定であるが、本年度中に整備、来年の3月20日から開設予定になっている。

○委 員

以前に第6期計画だと思うが、頓挫した経験があるわけで、今回その心配はないのか。

また、応募はどのくらいあったのか。

○理事者

第8期の施設整備の基本的方向性として、期間中の実現可能性を考慮した基盤整備が挙げられており、大規模な施設ではなく小規模の施設を整備ということとしている。

公募に対して、応募があったのは1社のみであったが、その内容、提案等に問題がないことを介護保険運営協議会の中でも審議し、決定したものであるため、予定どおり実現されるものと考えている。

○委 員

こども木育推進事業は、森林環境譲与税を利用して実施すると聞いている。積み木をプレゼントに選定した経緯、また、地産地消を推進すると聞いているが、市産材、県産材を使うのか。

用途、仕入れについても教えてほしい。

○理事者

経緯については、今回、少子化対策を考える中で、森林環境譲与税を利用した事業を何かできないかということでスタートした。木育については、全国的に取り組みされており、小さいお子さんにとって、特に発達段階で効果があるとされ、例えば、木目の美しさを眺め、木に触れることで好奇心が向上したり、今回の木の玩具は、積み木を予定しているが、四角や丸、三角、そういったいろいろな形のものになっている。それを積み木することで、家を作ったり、いろいろな形のものを作ったりでき、発想力、イマジネーションが育つということで、今回、こちらの事業をすることにした。

また、木材については、市産材、県産材のヒノキを使用する予定である。

○委 員

1歳の誕生日に記念品を贈る対象人数と、1人当たりの金額は幾らなのか。

○理事者

対象人数は、550人である。箱を不織布の風呂敷で包むことを予定しており、1人当たりの総額は1万6,000円ぐらいになるが、競争見積りを予定しているため若干下がる可能性もある。

○委員

- ①サポート運動の啓発用の費用であるが、具体的にどういうことをしていくのか。
- ②金田こども園の増設等々ということだが、具体的にどういうことをするのか。
- ③三島小学校北校舎のアスベスト調査は、まだ、アスベストがあるということか。安全対策は大丈夫なのか。

○理事者

①サポート運動については、障がいのある方は、ヘルプマーク等の活用により、支援や配慮が必要なことを周囲に知らせることができるが、それに対して、障がいのある方の困りごとを理解し、手助けや配慮等を実践することができるサポーターを養成し、誰もが暮らしやすい社会をつくる運動を目指している。今年度から、愛媛県が「愛顔のあいサポート運動」に取り組むとのことであり、それに合わせて本市でもこのサポート運動のことを知ってもらうため、啓発物品の予算を組み、啓発活動を開始したい。

○理事者

②令和2年4月に川之江みなみ幼稚園と金田保育園を統合し、金田こども園がスタートした。その際、ほぼ改修は手つかずで、限られた最小限の工事だけで、金田こども園に移行したため、今回、増設ではなく屋根の改修・外壁塗装を実施する予定である。

○理事者

③三島小学校北校舎のアスベスト調査だが、この設計自体は老朽化したエレベーターの改修工事である。アスベスト調査は、大気汚染防止法の改正により、令和4年4月1日から、一定規模以上の工事を行う場合は石綿の使用の有無に関わらず、事前調査結果を元請業者が都道府県に報告しなければならないという改正になっている。したがって、アスベスト分析調査業務を併せて実施する必要がある。

○委員

アスベストの危険性はないということか。

○理事者

通常の状態では石綿が飛散するような状況にはない。また、含まれているかどうかも含めての調査である。

○委員

公民館施設整備事業で、90万1,000円を旧金生公民館のブロック塀の解体工事事業に予算計上しているのだと思うが、どこまで市が負担しているのか。

○理事者

旧金生公民館の跡地については、建物付での売却で、昨年度末に競売の上、既に売却されている。建物・構造物を含む売却であったが、一部ブロック塀については敷地外にあることが確認され、ブロック塀は民地と民地の間にあり、市が管理する必要がないことや、ブロック塀が非常に老朽化していることから、市で取り壊す予定で今回予算を計上している。延長が53メートル、高さが1.22メートルである。

○委員

53メートルというのは東西と南北を足してか、それとも南北で53メートルか。

○理事者

敷地東側の南北部分である。

○委員

それは境界未定であったということか。

○理事者

ブロック塀が敷地内にあるものだと理解していたが、設置経緯自体が不明なところもあり、ブロック塀が法定外公共物上、いわゆる水路に蓋をした上側にあったということが確認された。これについては売却分に含まれないため、市の責任において解体する必要が生じたことから、今回予算を計上した。

○委員

放課後児童クラブに関連して、中曽根第1放課後児童クラブにひどい先生がいるという相談があった。子供が「放課後児童クラブなんかもうなかったらいいのに」と独り言を言い、ある日、行かなくなったため、問い詰めてみると、号泣して、声にならなかったというようなことがあった。そのようなことが複数の保護者の話からもあったとのことである。例えば、折り紙を作った際に子供が持って帰ろうとすると、その保護者に「これはもう、スマホで撮ったら、あとは燃えるごみですからね」と折り紙を取り上げるなどということをして子供の前で行う。子供が持って帰りたいのに持って帰れないような事例が幾つもある。

○理事者

中曽根第1放課後児童クラブについては、保護者からそういった苦情等も確かにある。お子さんを安全に見守る上でも、ある程度の指導や注意は必要である。学校と違うのが、学校の先生だったら、一言言えばできるところが、児童クラブは、家に帰ったような雰囲気のところがあるため、お子さんによっては少しふざけてしまうケースもある。そういった場合には、やはり、指導員のほうから指導するケースもあるのだが、その部分が、きつくなり過ぎたのではないかと思う。そういった苦情があるたびに、みしま児童センターの担当者が対応して、事実確認と苦情があったことを報告し、改善を求めるよう指導している。

○委員

人手不足なのは分かるが、そういう対症療法でよいのか。小学1年生、2年生の小さな子が、我慢しているというのは耐えられない。

○理事者

再度、事実確認を行いたい。やはりお子さんそれぞれ、個性があり、違ってくるかと思うため、それに合わせた指導というのも必要だろうと思う。厳し過ぎる指導に対しては改善を求めるようにしていきたい。

○委員

この点に関しては、谷委員が相談されており、非常に大きな問題である。谷委員とも相談をしながら、しっかりとした方向性で子どもに影響のない形でお願いしたい。

○委員

アスベストの有無に関わらず、工事の際はアスベスト調査を行っているということであったが、アスベストを測定するような器具は四国中央市で、所有しているのか。

○理事者

分析調査委託料として予算を計上し、検体を外部に出して分析することになる。三島小学校の北校舎では3か所の検体の予定だが、市独自に分析する能力はない。

○委員

現在、子ども食堂は市内で何か所あるか。

○理事者

市内で子ども食堂として運営されているのが、「みんなの食堂」、「四国中央こども食堂」、「ふれあいキッチンかあか」の3か所である。

○委員

小学校、中学校の修学旅行のキャンセル料であるが、昨年度の修学旅行の実施状況を教えてほしい。

○理事者

昨年度も、補正予算において修学旅行のキャンセル料を計上したが、予定していた学校の全てが修学旅行を実施した。今年度は、既に小学校12校、中学校1校が実施している。残りの学校については、小学校は7月2日までに、中学校は10月中に実施する予定である。まだコロナの影響が心配であるため、補正として計上している。

○委員

グラウンドの管理委託の内容と、施設用備品の内容を伺う。

○理事者

グラウンドの管理委託料については、現在、寒川グラウンドの整備工事を行っており、7月末に完了予定となっているため、8月以降の管理が必要になる。今回のグラウンドの管理については、寒川グラウンドを土の飛散防止対策で天然芝生化したことから、芝刈りや目土入れ、草枯らしやエアレーション等の各種芝生管理が必要になるため、予算化している。

○理事者

施設用備品については、川之江テニスコートの給水性が低下しているテニスコート用にスポンジ給水ローラーを購入するものである。4区画で10コートあるが、1区画につき2本のローラーで対応する予定である。

○委員

学力支援事業について、システム利用負担金84万1,000円の内容を伺う。

○理事者

昨年より愛媛県が県内の全市町に向けて、学力テスト等をコンピューター上で実施するシステムを構築しており、本年度より本格運用するに当たり、全市町で運用に係る負担経費を按分して負担するものである。当該システムを使って、各種テストを行うほか、教職員の教材の共有やタイピングなどの機能も含まれたシステムとなっている。

○委員

CBTシステムとは何か。

○理事者

CBTはコンピューター・ベースド・テストの頭を取ったものであり、要は個々の端末上でテストを行うということである。

議案45号 令和4年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

質 疑

○委員

財政調整基金の性質と残高は幾らか。

○理事者

介護保険料は、3か年を1期として、期間ごとに保険料率を決定しているわけであるが、あくまで見込みで設定しているため、その間、財源不足が生じた場合に、この基金からの繰入れをもって補填するものである。また、基金残高については、令和3年度末で8億5,881万1,879円である。

主要事業 「寒川グラウンド整備事業」

質 疑

○委 員

グラウンドの維持管理方法について、地元関係者と協議を進めていると記載されているが、どんな団体が管理する見込みになっているのか。また、管理は大変だと思うが、管理はできそうか。

○理事者

寒川グラウンドの管理については、これまで地元の寒川体育振興協議会へお願いをしていた。ただ今回、非常に大がかりな管理をしないといけないということで、地元の方でもいろいろ動いていただき、その受け皿として地元関係者で組織する寒川グラウンド管理運営委員会を現在組織している。そちらに委託して、管理をお願いするように進めている。

寒川グラウンド管理運営委員会については、設置目的として寒川地区のスポーツ振興と体育の健全な発展、寒川グラウンドの管理及び運営、寒川グラウンドが憩いの場になるような事業を行うことを目的として設置している。関係団体として、寒川体育振興協議会や地元の財産区、自治会、社会福祉協議会等の関係者で組織しており、しばらくは大変なところもあると思うが、市も関わりながら、管理がスムーズに行えるように進めていきたいと考えている。

○委 員

オープンの際に何かするのか。

○理事者

現在地元と調整中であるが、スポーツ少年団などの大会に合わせて、こけら落とし的な形でスタートできるように協議を進めている。

○委 員

確認であるが、追加や変更金額、増額などの予定はあるのか。

○理事者

本体工事は完了に近い状況で、変更や増額になるということは聞いていない。トイレ工事も現在の工事費で完了するものと見込んでいます。

主要事業 「書道パフォーマンス甲子園事業」

質 疑

○委 員

出場校の参加費は、幾らか。

○理事者

1校当たり5,000円である。

○委 員

参加費の5,000円は、学校が出しているのか。

○理事者

基本的に学校が行っている部活で、学校長の許可を得て参加しているため、学校や公的な部費から支出されていると考える。

○委 員

これから、もっと大きな大会にするのであれば、例えば、優勝校にハワイ旅行やアメリカ旅行などといった賞品を考えるべきではないか。年々、出場校が減っていない

にしても、横ばいというのは何か反省点があると思う。

○理事者

今後の参考にさせていただきたいと思う。その際は、協力をお願いします。

○委員

課題等で、ブロック大会の開催や本戦参加校への旅費補助、小人数への対応、また、これまでにない取組が求められるということを課題として記載しているが、どういう所見であるか。

○理事者

ブロック大会については、以前から実施すべきという話も当然あり、検討もしていたが、同じ時期に全国7つのブロックで、ほぼ同時にブロック大会を開催するとなると、今の体制では難しいと考える。委託や、どこかとタッグを組んで取り組むなどといったことを考える必要がある。

四国だけでもブロック大会を行いたいと思い、現在アンケートを実施している。過去のアンケートでは、学校側としてもテストの時期もあったりして、実際に演技を行うのではなく、実はDVDの審査がよいという言い分もある。

我々としては、大会に出てもらった証を残したいという意味では、ブロック大会は意味があると思っている。

あと、要望としてよく聞くのが、参加校への旅費補助についてである。今回も仙台育英高校、秋田県の大曲高校など、遠くから来ていただける学校がある。参加校が増えない一つのネックとしては、旅費の問題もあるのかと思っている。予算的なものもあるため、引き続いて検討していきたいと思う。

○委員

せめて予選通過したら、旅費は出してあげてほしい。

○委員

毎年、疑問であるが、あれだけの人数がどこに泊まっているのか。

○理事者

市内で、ホテルグランフォーレ、ビジネスホテルマイルドに協賛いただいているため、ある程度の客室は、事務局で手配している。これだけ大会が大きくなっているため、今回からT-L I F Eホールディングス株式会社に協賛に入っただき、団体割引を効かして、移動賃などのフォローをしていただくようなことを今回から始めている。

半数とまではいかない学校が新居浜市や観音寺市の宿泊施設を利用している感じはある。

令和3年度主要事業 「コミュニティ・スクール推進事業」

質 疑

な し